



# 議会 だより

千早赤阪

vol. **133**  
Aug 2020  
5月定例会  
6月臨時会



マスク 着用中



ご理解とご協力をお願いいたします

設備の消毒 を行っています



ご理解とご協力をお願いいたします

手洗い 助行中



ご理解とご協力をお願いいたします

換気 を行っています



ご理解とご協力をお願いいたします

## 村議会、コロナ対応中



新型コロナ対応を優先し  
今回一般質問は行って  
おりません。

(詳細は3ページをご覧ください)

## 5月定例会 議決結果

### ○全会一致で同意・適任と認められた案件

- 人権擁護委員候補者の推薦について
- 千早赤阪村農業委員会の委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることにつき同意を求めることについて
- 農業委員会委員の任命について

### ○全会一致で承認された案件

- 専決処分（千早赤阪村税条例等の一部を改正する条例）の承認を求めることについて
- 専決処分（千早赤阪村税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて
- 専決処分（千早赤阪村税特別措置条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて
- 専決処分（千早赤阪村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて
- 専決処分（千早赤阪村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて
- 専決処分（千早赤阪村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて
- 専決処分（令和2年度千早赤阪村一般会計補正予算（第1号））の承認を求めることについて
- 専決処分（令和2年度千早赤阪村一般会計補正予算（第2号））の承認を求めることについて
- 専決処分（令和2年度千早赤阪村一般会計補正予算（第3号））の承認を求めることについて
- 専決処分（令和2年度千早赤阪村一般会計補正予算（第4号））の承認を求めることについて

### ○全会一致で可決された案件

- 千早赤阪村附属機関に関する条例の改正について
- 千早赤阪村国民健康保険条例の改正について
- 千早赤阪村介護保険条例の改正について
- 千早赤阪村消防団員等公務災害補償条例の改正について
- 令和2年度千早赤阪村一般会計補正予算（第5号）
- 令和2年度千早赤阪村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和2年度千早赤阪村介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について

## 6月臨時議会 議決結果

### ○全会一致で可決された案件

- 令和2年度千早赤阪村一般会計補正予算（第6号）コロナ関連（2,470万円）

### ○選挙された案件

- 大阪広域水道企業団議会議員の選挙について（井上浩一議員）



村議会議長  
**田中博治**

平素は村議会に対し、多大なるご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大は未だ収束の目処は立っていません。

日夜懸命に感染対策のために働いておられる医療関係者の皆様、そして、村役場の職員の方には、本当にご苦労様でございます。

前村長より「千早赤阪村コロナ感染者ゼロを目指す」との厳命があり、それ以後は3密対策やマスクの配布などの政策が続々と発表されました。

職員に対しては2交代制や在宅勤務などの指示があり、慣れない環境での職務となりました。国からも10万円の支

給や布マスクの配布などのコロナ対策が発表されました。前村長からの「一日でも早く配布せよ」との命により職員の方は忙殺された毎日であつたと思っております。

コロナ対策の中、2回の定例会を乗り越え、た先には村長選挙が待っています。

議会としても、選挙日程に合わせて進めなければなりません。そのために幹事長会議や議員協議会等を何度も重ね、その結果今議会を一日議会とし、別に臨時議会を開催することになりました。

各議員よりさまざまのご意見が出ましたが、何とか6月16日の告示日に間に合わせることで、選挙戦に突入致しました。

## 第2回定例会について

第2回定例会（6月定例会）は5月22日1日に短縮されました。

そのため、通常実施される議員の一般質問も今回は見送ることを議員間で承認しました。

当初の6月議会の日程は、今年はオリンピックの開催や村長選挙が予定されていたことから、5月22日から6月5日まで行う予定にしています。

しかし、緊急事態宣言が発令されたことに伴い、役場職員の勤務体制が2班体制となりました。また、感染予防対策で、3密を避けるため役場の執務室もくすのきホールや保健センターの会議室を使用することに

なりました。そのため、議場を確保することも厳しい状況となり、さらに短縮せざるを得ない事態となりました。

新型コロナウイルス感染拡大のなか、村民のくらしと健康を守るために「コロナウイルス支援事業」の専決処分の承認などを最優先に、必要最低限の議会開催となりました。

ただし、コロナ対応については、議会閉会中でもその都度、行政の説明を受けることや、必要な場合は臨時議会を開催することを確認してきました。

また6月5日に臨時議会を開催し、新型コロナウイルス緊急支援事業の追加などが行われました。

## 今月の表紙



- 武部 樹奈** ちゃん  
(たけべ じゅな) 11歳3カ月
- 武部 紘葉** ちゃん  
(たけべ ひろは) 6歳7カ月
- 武部 桂汰** くん  
(たけべ けいた) 6歳7カ月
- 武部 玲果** ちゃん  
(たけべ れいか) 0歳3カ月

木の根っこのように  
たくさんのごことを吸収して  
大きく成長してくれますように  
父：訓和 母：加奈子

# 表紙写真 大募集!!

千早赤阪村議会だよりの表紙を飾っていただける  
お子様の写真を募集しています。

### 【募集内容】

0歳から小学生程度のお子様の写真。(複数人でもかまいません。)

### 【応募方法】

写真掲載ご希望の方は千早赤阪村議会事務局までお電話またはE-mailにてご連絡ください。

議会事務局 ☎ 0721-26-7168 E-mail iken@vill.chihayaakasaka.lg.jp

# ぎかいの窓

はじめに新型コロナウイルスの対応で尽力されているすべての関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

去る6月21日に「千早赤阪村長選挙」が執行され、新型コロナウイルス対策下での選挙戦となりました。

期日前投票所や移動投票所も感染対策をしっかりと行い進められ、過去に経験したことがない状況でした。

今回の選挙は現職と新人の戦いとなり、過去数回の村長選には無い緊張感があつたようです。あつという間に、あちこちにポスターが張り出され、各候補者の動きも活発になり、告示日を過ぎると普段は静かな村内も一気に騒がしくなり選挙戦一色となりました。

期日前投票が始まると投票所がある「保健センター」前に、いつからか、各陣営のイメージカラーに身を包んだ数名の支援者がイメージカラーの「のぼり」を持ち陣取っているのを見て少々驚きました。各議員においてもそれぞれの立場で応援することとなり当日

を迎えました。

結果は新人の「南本ひとし」氏が当選され、新村長に就任することになりました。

この記事が皆様に届くころは新体制の村行政がスタートしているでしょう、いずれにせよ村の厳しい現状に変わりはありませんが民意は示されたのです、現状の良いところは継承して役場も住民も大きく変わらなければなりません、現状維持ではダメなのです。

世界的にも地球環境問題や人種差別問題等で大きく変化しつつあります、より良き方向へ知恵を絞りに前進していきたいと思えます。



移動投票所

## 議会を傍聴

しませんか？



### 次回定例会の予定

9月2日(水)から9月24日(木)です。  
9月2日 本会議 午前10時  
9月24日 本会議(一般質問) 午前10時  
このほか、各委員会なども開かれます。

上記日程は新型コロナウイルスの状況により変更になる場合があります。傍聴についてもお断りすることがあります。

(議会事務局 ☎0721-26-7168)  
議会事務局は保健センター2階、議場は3階集団指導室兼議場です。

## 雑感

村の住人となって早や四十年が過ぎようとしている。歴史に興味のない私に、千早赤阪楠公史跡保存会への勧誘があつたのは、村人になって十年後のことであつた。

今は、会員の一人として楠公さんと付きあっている中で、楠公史跡を日本遺産に登録申請し、観光を盛り上げていくことがこれからの課題だと感じている。

観光を盛り上げていくには、棚田百選に選ばれ

た下赤阪の棚田の活用、「棚田夢灯り」の事業継続等も必要となってくる。

人口減少する中で、継続すること、維持することの難しさは日々感じるところであるが、歴史のある村が今後生き残っていくには、村政として観光行政の見直しが不可欠と考える。

私だけだろうか？

ところで、緊急事態宣言が解除されたが、第2波の脅威がある中、いつも通りの生活が待ち遠しい今日この頃。皆様どうしておられるのかな。

(K・Y)

## 広報編集委員会

委員長	田村 陽	副委員長	関口ほづみ
委員	井上浩一	委員	千福清英
議長	田中博治		